多語を記録を記録を表

~ 「地域猫対策」について~

野良猫にかかわる問題

役場や保健所には糞尿被害、発情期の鳴き 声やケンカ、畑荒らし、空き家などで生まれ る子猫等の苦情や猫を助けたいという相談が 数多く寄せられています。

野良猫に迷惑している人、野良猫の置かれている状況に心を痛めている人、野良猫にエサをやっている人、それぞれ立場は異なりますが、「野良猫を減らしたい」という思いは共通ではないでしょうか。



野良猫にかかわる問題をどうすればいいの?

地域に野良猫が何頭か住みつくと猫はどんどん増えていきます。保健所では猫を駆除することはできません。地域の環境は悪くなっていきます。猫は増え続けます。そこで注目されている対策の1つに『地域猫対策』があります。

『地域猫対策』とは…

- ① 不妊去勢手術を行い、
- ② トイレの設置やエサの後片付けをしながら、
- ③ 地域の皆さまのご協力で進める取り組みです。

飼い主のいない猫(野良猫)が増えないようにして、野 良猫問題を解決する取組です。

(野良猫減少→地域環境改善、近隣トラブルも解決)



捕獲の時間と場所が決まったら捕獲箱を仕掛け、近くで見張ります。捕まった猫はパニックになり暴れます。すぐに布などで捕獲箱を覆い、猫を落ち着かせます。

猫の捕獲には地域の人が協力し合えるようにし、車の荷台にブルーシートやペットシーツを敷いて病院に搬送します。

手術が済んでいる事の目印に耳をV字カット します。麻酔から完全に覚めてから、元いた場 所に戻します。

しばらくの間テリ<mark>ト</mark>リーの安全な場所で傷をいやして出てこないこともありますが、手術後は穏やかになります。



(2) 『エサやり』 のルールを決める

エサは決まった時間と場所であげて食べ終わったら片付けます。置き エサはカラスなど他の動物や虫のエサになり迷惑です。エサの置きっぱ なしは禁止です。猫の頭数分のエサ容器を用意し、1頭ずつ個別にエサ をあげます。給餌時間の短縮にもなり、個体を管理しやすく、流入して くる猫についても対処(エサをやりTNRの対象とするもしくはエサを やらずに追い払う)しやすくなります。





(3)トイレの設置と管理

猫は、トイレのしつけがしやすい動物です。食事の後比較的近くの落ち着ける 場所で土や砂があるところにします。この性質を利用してトイレを工夫します。

簡単な方法は、ものかげに工事用の砂や道に散っている砂利をほんの少し盛り、 糞で臭い付けします。

1週間に1~2回は砂を取り替え、できるだけこまめに糞を片付けます。トイレに使われて困っていた場所には猫の嫌がる臭いや嫌いなものを置きます。



「地域猫対策」の詳細を知りたいのだけれど、

どうすればよいの?

お住まいの役場か保健所にご相談ください。状況把握をするとともに困っている人や関係者に集まってもらい、問題点の整理と解決を目指す話し合いを進めます。

地域猫対策は、地域住民、ボランティア、行政が一体となって取り組む協働事業です。地域のお住まいの皆さまの理解と協力が何よりも大切です。

4

地域猫対策の具体策は?

(1)『TNR』の実施

TNRとは、所有者のいない猫を捕まえて(t:トラップ)、不妊去勢手術を行い(N:ニューター)、元の場所に戻す (R:リターン)活動のことです。

はじめは、皆さん一苦労 !!

絶対に、ケージを 仕掛けっぱなしで 放置しないで!!

猫が捕まったら、 すぐに布などで ケージごと包んで!

町内のどなたか 手を貸して!!



協力し合って お願いします!

地域の皆さんで 捕獲と搬送。 ポランティアも支援します。



近所に暮らす人たちと、 同じ目的に向かいます!



動物愛護管理法

殺飼

主

ない

7

も傷



殺傷犯罪

罰金500万円以下 または懲役5年以下 飼い主が衰弱させるなどの 虐待犯罪

罰金100万円以下または懲役1年以下

※令和2年6月現在

素手で 捕きえようとして 大変な結果に… 手術のために捕獲器で捕まえます。

野良猫は警戒心の強い動物です。手術のために保護するには、その猫がなついている方の協力が必要です。捕獲箱の設置場所・エサの種類・時間帯・獣医師の予約・近隣へのお知らせ等詳しい実施方法は、保健所や市町職員等と相談しながら地域の皆さまで決めます。

野良猫が 増えません。 発情の鳴き声やケンカも 少なくなります



砂利などを ほんの少し盛って 臭い付けを・・

猫が嫌いなものを置きます。



「地域猫対策」の効果は、

- 1 野良猫に不妊去勢手術を行い、繁殖を制限することができます。
- 2 時間を決めてエサを与え、片づけを行うことでゴミあさり等がなくなります。
- 3 猫用トイレ等を設置管理することで糞尿の被害が軽減されます。

野良猫の寿命は4~5年と短く、この対策を続けていくことで徐々に猫の数が減り、同時に様々な問題 も減ってきます。また、不妊去勢手術を行った猫は発情の鳴き声やケンカがなくなり、マーキングも減り、 おしっこの臭いも薄くなります。

猫で困った問題が起きている場合は、皆様からのご意見をもとに話し合いを進めます。そのためにご協 力をお願いします。また、地域猫活動をしているボランティアへのご理解とご協力を重ねてお願いします。

(お問い合わせ) 中部総合事務所倉吉保健所 西部総合事務所米子保健所

電話 (0858)23-3149

FAX (0858)23-4803

電話 (0859)31-9320

FAX (0859)31-9647

※東部園域は、鳥取市保健所生活安全課 電話 (0857) 30-8551 FAX (0857) 20-3962